

11.12 景観

実施区域及びその周辺には主要な眺望点及び景観資源があり、道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る景観への影響のおそれがあることから、景観の調査、予測及び評価を行いました。

11.12.1 道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る景観

1) 調査の結果

(1) 調査項目

調査項目は、以下に示すとおりとしました。

また、主要な眺望点、主要な眺望景観は、地域の人々が日常的に利用している愛着のある場所や地域の人々に古くから親しまれてきた身の回りの自然景観も含めて、地域の景観特性として把握しました。

① 主要な眺望点の状況

・主要な眺望点及び身近な眺望点の分布、面積、標高及び利用時期・時間帯等の利用状況

② 景観資源の状況

・景観資源の分布、面積、標高及び見どころとなる時期等の自然特性

③ 主要な眺望景観の状況

・主要な眺望点及び身近な眺望点からの景観資源を眺望する景観の状況

(2) 調査手法

調査は、既存資料調査及び現地調査による情報の収集並びに当該情報の整理により行いました。

① 主要な眺望点の状況

主要な眺望点の状況については、既存資料調査等を基本とし、既存資料では調査すべき情報が不足すると判断された場合には、聞き取り調査又は現地調査により必要な情報を補足しました。

② 景観資源の状況

景観資源の状況については、既存資料調査等を基本とし、既存資料では調査すべき情報が不足すると判断された場合には、聞き取り調査又は現地調査により必要な情報を補足しました。

③ 主要な眺望景観の状況

主要な眺望景観の状況については、写真撮影等により視覚的に把握しました。

(3) 調査地域

調査地域は、方法書段階の実施区域及びその端部から 3 km程度の範囲を目安とし、その範囲内において、主要な眺望点が分布する地域としました。ただし、事業特性、地域特性により上記範囲を超えて対象道路が視認される可能性がある場合には、適宜拡大しました。

なお、景観資源については当該範囲の外に存在するものについても、主要な眺望点から眺望される場合には把握すべき対象としました。

(4) 調査地点

調査地点は、主要な眺望点及び景観資源の分布、視覚的關係及び対象道路との位置等を踏まえ、図 11. 12. 1-1 に示す調査地点の選定手順に示す方法で、主要な眺望景観の変化が生じると想定される地点を選定しました。調査地点の選定は、表 11. 12. 1-1 に示すとおりです。

また、眺望点は、主要な眺望点の他、身近な自然景観として、地方公共団体への聞き取り調査又は現地踏査により、地域の人々が日常的に利用している愛着のある場所や地域の人々に古くから親しまれてきた場所等の身近な眺望点についても選定しました。

調査地点は表 11. 12. 1-2 に、調査地点及び景観資源の位置は図 11. 12. 1-2 に示すとおりです。

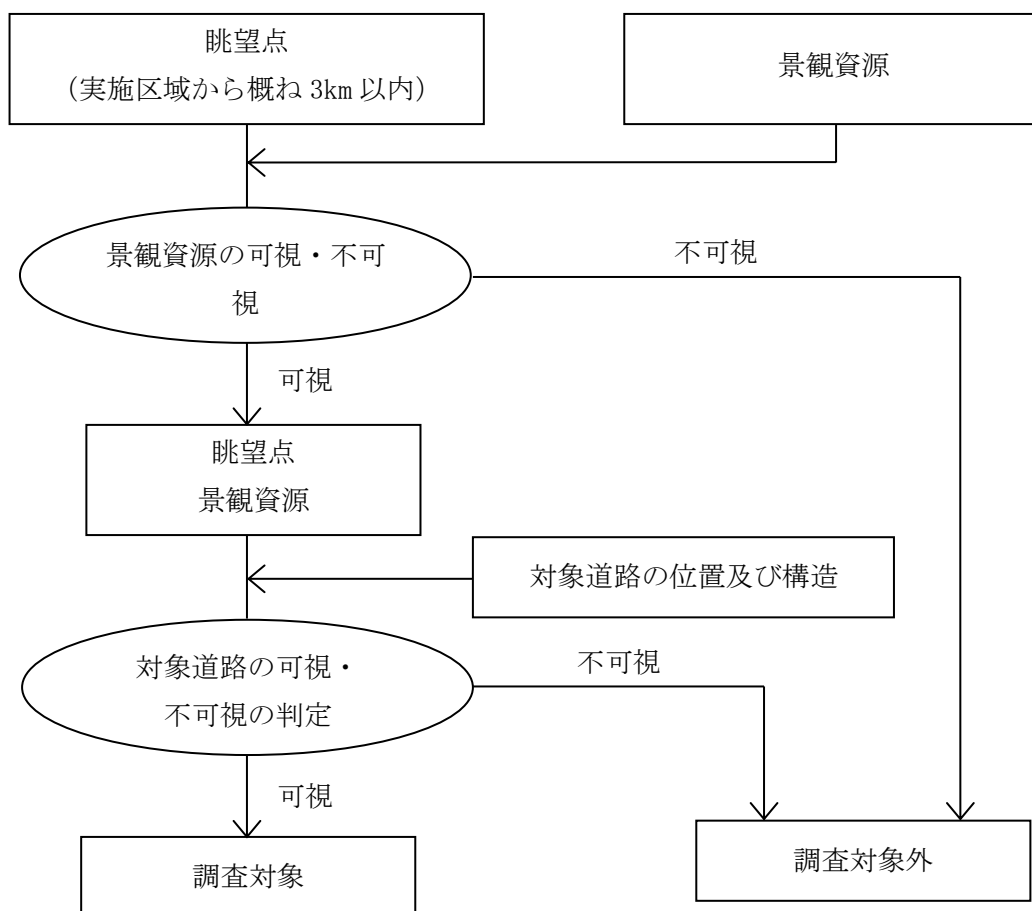


図 11. 12. 1-1 調査地点の選定手順

表 11.12.1-1 調査地点の選定

市名	番号	眺望点	実施区域から眺望点までの距離	視認できる景観資源	対象道路の可視・不可視	調査対象
北九州市	1	大里公園	3km 以遠	関門海峡	可視	
	2	足立公園展望広場	3km 以遠	関門海峡	可視	
	3	手向山公園	3km 以内	関門海峡	可視	○
	4	小文字山※	3km 以遠	北九州国定公園、関門海峡	可視	○
	5	中央公園（金比羅山）	3km 以内	関門海峡、老の山	可視	○
下関市	6	荒田埠頭	3km 以内	北九州国定公園、関門海峡	可視	○
	7	彦島大橋	3km 以内	—	不可視	
	8	海峡ゆめタワー（展望室）	3km 以内	関門海峡、老の山	可視	○
	9	下関労働教育センター	3km 以内	—	不可視	
	10	あるかポート	3km 以遠	—	不可視	
	11	老の山公園	3km 以内	関門海峡、老の山	可視	○
	12	日和山公園	3km 以内	—	不可視	
	13	巖流島憩いの広場（バーベキューサイト）	3km 以内	—	不可視	
	14	金比羅公園	3km 以内	—	不可視	
	15	六連島灯台	3km 以遠	—	不可視	
	16	一里山公園	3km 以遠	—	不可視	
	17	彦島南公園	3km 以内	関門海峡	可視	○
	18	ナイスビューパーク	3km 以内	—	不可視	

注）表中の番号は図 4.1-28 に対応。

※：実施区域から 3km 以遠の眺望点のうち、実施区域全体を見渡せる代表地点として小文字山公園を追加。

出典：「公園情報」（令和 5 年 3 月、北九州市ホームページ）

「北九州市公園の本」（平成 29 年 2 月、北九州市建設局公園緑地部）

「魅力が満載！北九州の自然 北九州市自然百選」（平成 20 年、北九州市環境局環境政策部都市環境管理課）

「しものせき情報マップ」（令和 3 年 5 月、下関市ホームページ）、「しものせき情報マップ」（令和 5 年 3 月、下関市ホームページ）

「下関市公式観光サイト」（令和 5 年 3 月、下関市ホームページ）

「下関市の都市公園」（令和 5 年 3 月、下関市ホームページ）

「彦島地区まちづくり協議会公式サイト」（令和 5 年 3 月、彦島地区まちづくり協議会ホームページ）

表 11.12.1-2 道路の存在に係る景観の調査地点

市名	番号	調査地点（眺望点）	調査項目	備 考
下関市	1	海峡ゆめタワー（展望室）	・ 主要な眺望点の状況 ・ 景観資源の状況 ・ 主要な眺望景観の状況	主要な眺望景観
	2	老の山公園		
	3	荒田埠頭		
	4	彦島南公園		
	①	ひこっとらんどマリナービーチ		身近な自然景観
	②-1	福浦金刀比羅宮入口		
	②-2	福浦金刀比羅宮参道中腹		
北九州市	5	手向山公園		主要な眺望景観
	6	小文字山		
	7	中央公園（金比羅山）		身近な自然景観
	③	延命寺臨海公園		
	④	日明・海峡釣り公園		

注 1) 身近な自然景観に係る調査地点（身近な眺望点）は、地方公共団体への聞き取り調査又は現地踏査により、調査地域に分布する地域の人々が日常的に利用している場所等で、対象道路を視認できる地点を選定した。

注 2) 地方公共団体への聞き取り調査は、北九州市建築都市局総務部都市景観課、北九州市産業経済局観光部観光課、（公財）北九州観光コンベンション協会、下関市観光スポーツ文化政策課、下関市都市整備部都市計画課、（一財）下関観光コンベンション協会）に実施した。（令和 3 年 7 月）

出典：「公園情報」（令和 5 年 3 月、北九州市ホームページ）

「北九州市公園の本」（平成 29 年 2 月、北九州市建設局公園緑地部）

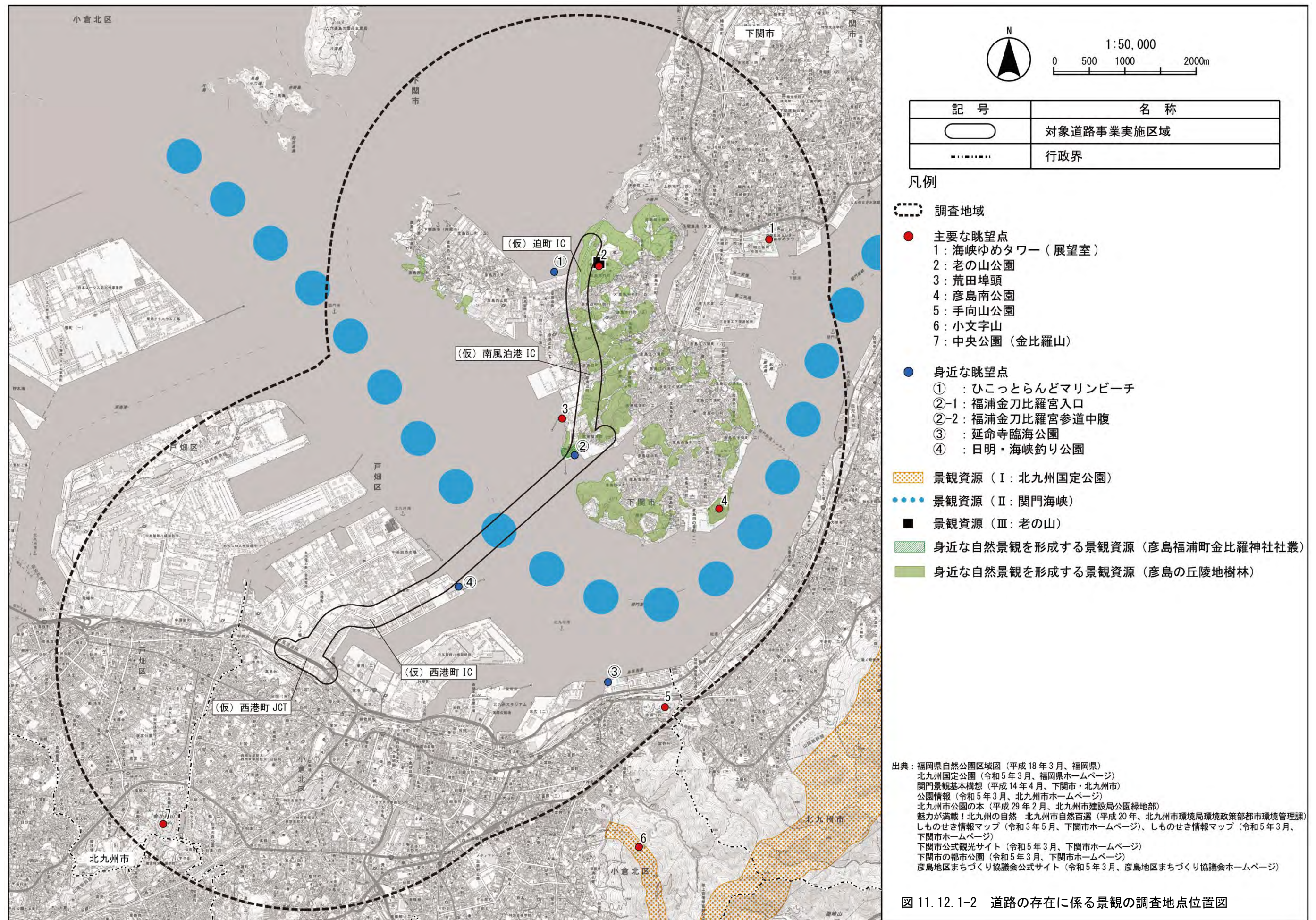
「魅力が満載！北九州の自然 北九州市自然百選」（平成 20 年、北九州市環境局環境政策部都市環境管理課）

「しものせき情報マップ」（令和 3 年 5 月、下関市ホームページ）、「しものせき情報マップ」（令和 5 年 3 月、下関市ホームページ）

「下関市公式観光サイト」（令和 5 年 3 月、下関市ホームページ）

「下関市の都市公園」（令和 5 年 3 月、下関市ホームページ）

「彦島地区まちづくり協議会公式サイト」（令和 5 年 3 月、彦島地区まちづくり協議会ホームページ）



(5) 調査期間等

現地調査の調査期間は、春夏秋冬の4季調査を基本とし、主要な眺望点及び身近な眺望点の利用状況、景観資源の自然特性を考慮して、主要な眺望景観及び身近な自然景観が当該地域において代表的なものとなる期間、時期及び時間帯としました。

調査期間は、表 11. 12. 1-3 に示すとおりです。

表 11. 12. 1-3 現地調査の調査期間

市名	番号. 調査地点（眺望点）	時期	調査期間	備考
下関市	1. 海峡ゆめタワー（展望室） 2. 老の山公園 3. 荒田埠頭 4. 彦島南公園 ①ひこっとらんどマリンビーチ ②-1 福浦金刀比羅宮入口 ②-2 福浦金刀比羅宮参道中腹	夏季	令和3年8月6日（金）～ 令和3年8月7日（土）	森林・草地・耕作地の緑の多い時期
		秋季	令和3年10月29日（金）～ 令和3年10月31日（日）	秋咲きの草花や紅葉の山並み等が確認できる時期
		冬季	令和4年1月14日（金）～ 令和4年1月15日（土） 令和4年2月15日（火）	落葉により視界が広がる時期
		春季	令和4年4月4日（月）～ 令和4年4月5日（火）	桜の開花時期
北九州市	5. 手向山公園 6. 小文字山 7. 中央公園（金比羅山） ③延命寺臨海公園 ④日明・海峡釣り公園	夏季	令和3年8月28日（土）	森林・草地・耕作地の緑の多い時期
		秋季	令和3年10月29日（金）	秋咲きの草花や紅葉の山並み等が確認できる時期
		冬季	令和4年1月14日（金）	落葉により視界が広がる時期
		春季	令和4年4月4日（月）	桜の開花時期

(6) 調査結果

① 主要な眺望点の状況

主要な眺望点の状況の調査結果は、表 11. 12. 1-4 に示すとおりです。

表 11. 12. 1-4 主要な眺望点の状況の調査結果

市名	区分	番号	調査地点（眺望点）	標高	面積	利用時期	時間帯
下関市	主要な眺望景観	1	海峡ゆめタワー（展望室）	約 143m	—	休館日（1月第4土曜日）を除く年中	営業時間 9時30分～ 21時30分
		2	老の山公園	約 67m	約 20.3ha	年中	終日
		3	荒田埠頭	約 2m	約 0.8ha	年中	終日
		4	彦島南公園	約 59m	約 9.7ha	年中	終日
	身近な自然景観	①	ひこつとらんどマリ ンビーチ	約 2m	約 4.3ha	年中	終日
		②-1	福浦金刀比羅宮入口	約 2m	—	年中	終日
		②-2	福浦金刀比羅宮参道 中腹	約 6m	—	年中	終日
北九州市	主要な眺望景観	5	手向山公園	約 76m	約 11.2ha	年中	終日
		6	小文字山	約 366m	—	年中	終日
		7	中央公園（金比羅山）	約 125m	約 89.8ha	年中	終日
	身近な自然景観	③	延命寺臨海公園	約 3m	約 2.8ha	年中	終日
		④	日明・海峡釣り公園	約 3m	約 0.7ha	年中	遊歩道部：終日 防潮堤部： 4～10月は 6時～21時、 11～3月は 7時～17時

注）特定の位置の面積の算定が困難な地点については面積を「—」と表記した。

② 景観資源の状況

景観資源の状況の調査結果は、表 11. 12. 1-5 に示すとおりです。また、その他に身近な自然景観を形成する景観資源として、「彦島福浦町金比羅神社社叢」、「彦島の丘陵地樹林」があります。

表 11. 12. 1-5 景観資源の状況の調査結果

番号	景観資源	標高	面積	自然特性等
1	北九州国定公園	—	8, 107ha	カルストで有名な平尾台、皿倉山から福知山に至る山系及び足立山・風師山を含む地域で、豊かな自然が残っています。見どころとなる時期は年中です。
2	関門海峡	—	—	下関市と北九州市に挟まれた、響灘（日本海）と周防灘（瀬戸内海）を結ぶ「六連島」から「串崎」までの約 27km の区間であり、火の山や古城山、風師山等の下関と門司の両側の山並みに囲まれています。見どころとなる時期は年中です。
3	老の山	106m	—	都市公園である老の山公園が立地しています。見どころとなる時期は、ウメ、サクラ、ツツジが開花する 1～5 月の冬季から春季、樹木の紅葉を鑑賞できる秋季です。

注) 特定の位置の標高、面積の算定が困難な地点については「—」と表記した。

③ 主要な眺望景観の状況

主要な眺望景観の状況の調査結果は、表 11. 12. 1-6 に示すとおりです。

表 11.12.1-6(1) 主要な眺望景観の状況の調査結果：1. 海峡ゆめタワー（展望室）

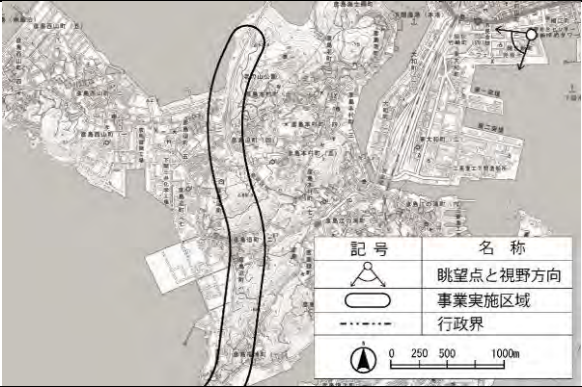
主要な眺望点		海峡ゆめタワー（展望室）	写真撮影の位置と方向	
主要な眺望景観の状況		視点の位置は海峡ゆめタワーの展望室であり、関門海峡、老の山、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。		
夏季（令和3年8月6日（金））			秋季（令和3年10月29日（金））	
冬季（令和4年1月15日（土））			春季（令和4年4月4日（月））	
				

表 11. 12. 1-6(2) 主要な眺望景観の状況の調査結果：2. 老の山公園

主要な眺望点		老の山公園		写真撮影の位置と方向									
主要な眺望景観の状況		視点の位置は老の山公園の園路上であり、関門海峡、老の山、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。春季は桜が開花し、良好な眺望が得られます。		<table><tr><td>記号</td><td>名 称</td></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table>		記号	名 称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名 称												
	眺望点と視野方向												
	事業実施区域												
	行政界												
夏季（令和3年8月7日（土））				秋季（令和3年10月30日（土））									
冬季（令和4年1月15日（土））				春季（令和4年4月4日（月））									

表 11.12.1-6(3) 主要な眺望景観の状況の調査結果：3. 荒田埠頭

主要な眺望点		荒田埠頭		写真撮影の位置と方向									
主要な眺望景観の状況		視点の位置は荒田埠頭の防波堤であり、関門海峡、北九州国定公園、彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を一望でき、遠方に北九州国定公園を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。		<table><tr><th>記号</th><th>名 称</th></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table>		記号	名 称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名 称												
	眺望点と視野方向												
	事業実施区域												
	行政界												
夏季（令和3年8月6日（金））				秋季（令和3年10月29日（金））									
		春季（令和4年4月4日（月））											

表 11. 12. 1-6 (4) 主要な眺望景観の状況の調査結果：4. 彦島南公園

主要な眺望点		彦島南公園	写真撮影の位置と方向	
主要な眺望景観の状況		視点の位置は彦島南公園の山頂であり、遠方に関門海峡、彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。春季は桜が開花し、良好な眺望が得られます。		
夏季（令和3年8月6日（金））			秋季（令和3年10月29日（金））	
冬季（令和4年1月15日（土））			春季（令和4年4月5日（火））	
				

表 11. 12. 1-6(5) 身近な自然景観の状況の調査結果：①ひこっとらんどマリンビーチ

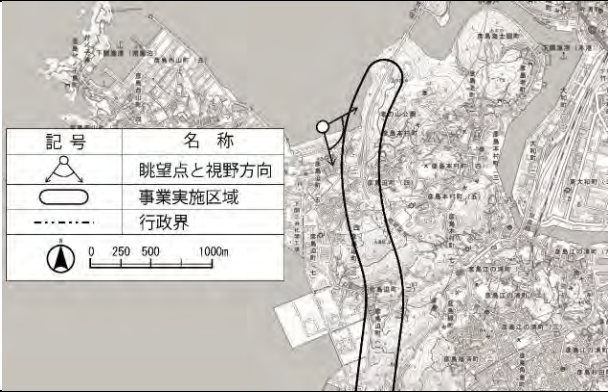
身近な眺望点	ひこっとらんどマリンビーチ	写真撮影の位置と方向
身近な自然景観の状況	視点の位置はひこっとらんどマリンビーチの波止であり、老の山、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。	
夏季（令和3年8月7日（土））		秋季（令和3年10月31日（日））
		
冬季（令和4年2月15日（火））		春季（令和4年4月5日（火））
		

表 11.12.1-6(6) 身近な自然景観の状況の調査結果：②-1 福浦金刀比羅宮入口

身近な眺望点	福浦金刀比羅宮入口	写真撮影の位置と方向								
身近な自然景観の状況	視点の位置は福浦金刀比羅宮入口であり、関門海峡を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。	<table><tr><th>記号</th><th>名称</th></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table>	記号	名称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名称									
	眺望点と視野方向									
	事業実施区域									
	行政界									
夏季（令和3年8月6日（金））		秋季（令和3年10月30日（土））								
冬季（令和4年1月14日（金））		春季（令和4年4月5日（火））								

表 11.12.1-6(7) 身近な自然景観の状況の調査結果：②-2 福浦金刀比羅宮参道中腹

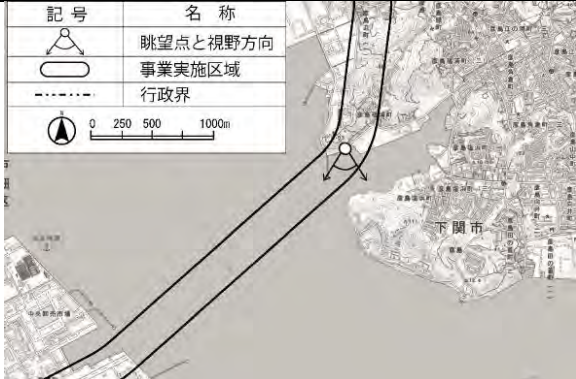
身近な眺望点	福浦金刀比羅宮参道中腹	写真撮影の位置と方向								
身近な自然景観の状況	視点の位置は福浦金刀比羅宮参道（階段）であり、関門海峡、北九州国定公園、彦島の丘陵地樹林を一望でき、遠方に北九州国定公園を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。	<table><tr><th>記号</th><th>名 称</th></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table> 	記号	名 称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名 称									
	眺望点と視野方向									
	事業実施区域									
	行政界									
夏季（令和3年8月6日（金））										
秋季（令和3年10月30日（土））										
冬季（令和4年1月14日（金））										
春季（令和4年4月5日（火））										

表 11. 12. 1-6(8) 主要な眺望景観の状況の調査結果：5. 手向山公園

主要な眺望点		手向山公園	写真撮影の位置と方向	
主要な眺望景観の状況		視点の位置は手向山公園展望台であり、関門海峡、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。		
夏季（令和3年8月28日（土））			秋季（令和3年10月29日（金））	
冬季（令和4年1月14日（金））			春季（令和4年4月4日（月））	
				

表 11.12.1-6(9) 主要な眺望景観の状況の調査結果：6. 小文字山

主要な眺望点		小文字山	写真撮影の位置と方向			
主要な眺望景観の状況		視点の位置は小文字山の山頂であり、関門海峡、北九州国定公園を一望でき、遠方に彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。				
夏季（令和3年8月28日（土））				秋季（令和3年10月29日（金））		
冬季（令和4年1月14日（金））				春季（令和4年4月4日（月））		

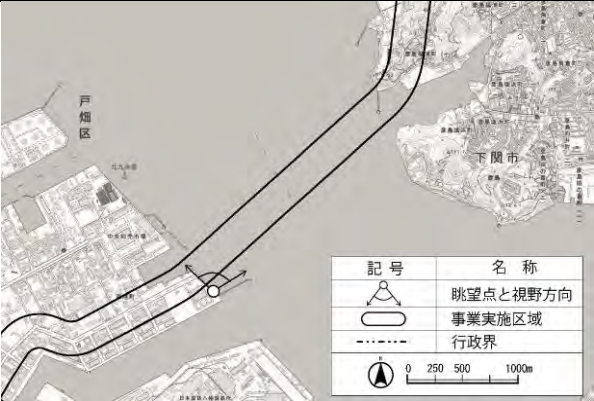
表 11.12.1-6(10) 主要な眺望景観の状況の調査結果：7. 中央公園（金比羅山）

主要な眺望点		中央公園（金比羅山）	写真撮影の位置と方向	
主要な眺望景観の状況		視点の位置は金比羅神社境内であり、遠方に関門海峡、老の山、彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。落葉により視界が広がる冬季に良好な眺望が得られます。		
夏季（令和3年8月28日（土））			秋季（令和3年10月29日（金））	
冬季（令和4年1月14日（金））			春季（令和4年4月4日（月））	
				

表 11. 12. 1-6(11) 身近な自然景観の状況の調査結果：③延命寺臨海公園

身近な眺望点		延命寺臨海公園		写真撮影の位置と方向									
身近な自然景観の状況		視点の位置は延命寺臨海公園敷地内であり、関門海峡、彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。		<table><tr><th>記号</th><th>名 称</th></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table>		記号	名 称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名 称												
	眺望点と視野方向												
	事業実施区域												
	行政界												
夏季（令和3年8月28日（土））				秋季（令和3年10月29日（金））									
冬季（令和4年1月14日（金））				春季（令和4年4月4日（月））									

表 11.12.1-6(12) 身近な自然景観の状況の調査結果：④日明・海峡釣り公園

身近な眺望点	日明・海峡釣り公園	写真撮影の位置と方向
身近な自然景観の状況	視点の位置は日明・海峡釣り公園敷地内であり、関門海峡を一望でき、遠方に彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を眺望できます。夏季は植生の緑が映え、良好な眺望が得られます。	
夏季（令和3年8月28日（土））		秋季（令和3年10月29日（金）） 
冬季（令和4年1月14日（金））		春季（令和4年4月4日（月）） 

2) 予測の結果

(1) 予測項目

予測項目は、道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在による主要な眺望点及び景観資源の改変、主要な眺望景観の変化の程度としました。

(2) 予測手法

道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る景観の予測は、「技術手法」（国総研資料第714号 14.1）に基づき行いました。

① 主要な眺望点及び景観資源の改変

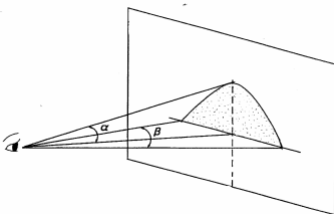
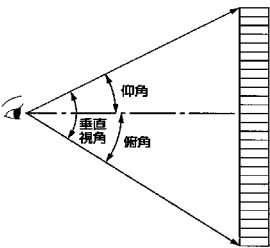
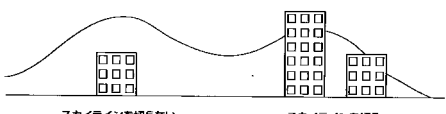
主要な眺望点、身近な眺望点及び景観資源と対象道路に伴う土地の改変範囲を重ね合わせ、図上解析を行うことで、改変の位置及び程度を把握することにより予測しました。

② 主要な眺望景観の変化

フォトモンタージュ法による視覚的な表現方法により、主要な眺望景観及び身近な自然景観の変化の程度を把握するとともに、対象道路の目立ちやすさを示す物理的指標を用い、主要な眺望景観及び身近な自然景観の変化の程度が人間に与える影響（圧迫感、目立ちやすさ等）を整理することにより予測しました。

視覚に関する物理的指標は、表 11.12.1-7 に示すとおりです。

表 11.12.1-7 視覚に関する物理的指標

指 標	内 容
視距離	視距離によって施設等の認知を規定する要因（テクスチャー、色彩、形態等）が変化するので、保全水準の達成の程度の判定及び保全対策の立案の指標としても役立つ。 視距離により認知を規定する要因（テクスチャー、色彩、形態等）が変化するため、視距離にあわせ要因を抽出し、その変化及び影響の度合いを検討する。 ・近景…対象の色彩、テクスチャー、ディテールが目につきやすい（500m程度以内） ・中景…対象全体の形態がとらえやすく、対象が景観の主体になる（500m～3km程度） ・遠景…対象が景観のごく一部となる（3km程度以遠）
水平見込角	視点からの対象の見えの大きさをあらわす指標で、視点から対象を見込む水平見込み角を指標値として用いる。 水平見込角が 10° を超えると対象構造物は目立つようになる。  α : 垂直視角 β : 水平見込角
仰角	仰角とは、対象物の上端と視点を結ぶ線と水平線のなす角。建造物の見える面積とほぼ比例関係にある仰角を圧迫感の指標として用いる。仰角が大きいと圧迫感を感じる。 仰角は 18° を超えると圧迫感を感じ始め、30° では対象物が全視野を占め圧迫感が残る（メルテンスの法則）。 また、俯角 10° 付近は俯瞰景観における中心領域であるといわれており、実施区域がその周辺に位置する場合は目につきやすくなる。
俯角	対象物の下端と視点を結ぶ線と水平線のなす角。俯瞰景観においては、俯角が目につき易さの重要な指標となる。 
スカイライン 切断の有無	スカイラインは山が空を背景として描く輪郭線のこと。 スカイラインの連続性が切断される場合、景観上の支障が大きくなるとされている。  スカイラインを切らない スカイラインを切る

出典：「道路環境影響評価の技術手法 国土技術政策総合研究所資料第714号 14.1」（平成25年3月 国土技術政策総合研究所）

(3) 予測地域及び予測地点

① 主要な眺望点及び景観資源の改変

予測地域及び予測地点は、主要な眺望点又は身近な眺望点及び景観資源の改変が生じると想定される地域としました。

② 主要な眺望景観の変化

予測地域は、主要な眺望景観又は身近な自然景観の変化が生じると想定される地域としました。予測地点は、主要な眺望点及び景観資源の分布、視覚的關係及び対象道路との位置等を踏まえ、主要な眺望景観又は身近な自然景観の変化が生じると想定される眺望点とし、調査地点と同様の地点としました。

予測地点は表 11. 12. 1-8 に、予測地点の位置は図 11. 12. 1-2 に示すとおりです。

表 11. 12. 1-8 道路の存在に係る景観の予測地点

市名	区分	番号	予測地点（眺望点）	景観資源
下関市	主 要 な 眺望景観	1	海峡ゆめタワー（展望室）	関門海峡 老の山 彦島の丘陵地樹林
		2	老の山公園	関門海峡 老の山 彦島の丘陵地樹林
		3	荒田埠頭	関門海峡 北九州国定公園 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林
		4	彦島南公園	関門海峡 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林
	身 近 な 自然景観	①	ひこっとらんどマリナービーチ	老の山 彦島の丘陵地樹林
		②-1	福浦金刀比羅宮入口	関門海峡
		②-2	福浦金刀比羅宮参道中腹	関門海峡 北九州国定公園 彦島の丘陵地樹林
北九州市	主 要 な 眺望景観	5	手向山公園	関門海峡 彦島の丘陵地樹林
		6	小文字山	関門海峡 北九州国定公園 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林
		7	中央公園（金比羅山）	関門海峡 老の山 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林
	身 近 な 自然景観	③	延命寺臨海公園	関門海峡 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林
		④	日明・海峡釣り公園	関門海峡 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林

(4) 予測対象時期

予測対象時期は、対象道路の完成時において、主要な眺望点及び身近な眺望点の利用状況（利用時期等）、景観資源の自然特性（見どころとなる時期等）を踏まえ、主要な眺望点及び身近な眺望点、景観資源、主要な眺望景観及び身近な自然景観に係る影響を的確に把握できる時期としました。

主要な眺望景観の変化に係る予測対象時期（季節）は、表 11.12.1-9 に示すとおりです。

表 11.12.1-9 予測対象時期

市名	区分	番号	予測地点（眺望点）	景観資源	予測対象時期（季節）
下関市	主要な眺望景観	1	海峡ゆめタワー（展望室）	関門海峡 老の山 彦島の丘陵地樹林	夏季
		2	老の山公園	関門海峡 老の山 彦島の丘陵地樹林	春季
		3	荒田埠頭	関門海峡 北九州国定公園 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林	夏季
		4	彦島南公園	関門海峡 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林	春季
	身近な自然景観	①	ひこつとらんどマリ ンビーチ	老の山 彦島の丘陵地樹林	夏季
		②-1	福浦金刀比羅宮入口	関門海峡	夏季
		②-2	福浦金刀比羅宮参道 中腹	関門海峡 北九州国定公園 彦島の丘陵地樹林	夏季
北九州市	主要な眺望景観	5	手向山公園	関門海峡 彦島の丘陵地樹林	夏季
		6	小文字山	関門海峡 北九州国定公園 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林	夏季
		7	中央公園（金比羅山）	関門海峡 老の山 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林	冬季
	身近な自然景観	③	延命寺臨海公園	関門海峡 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林	夏季
		④	日明・海峡釣り公園	関門海峡 彦島福浦町金比羅神社社叢 彦島の丘陵地樹林	夏季

(5) 予測結果

① 主要な眺望点及び景観資源の改変

主要な眺望点及び身近な眺望点については、対象道路による改変はありません。

景観資源の改変に係る予測結果は、表 11. 12. 1-10 に示すとおりです。

表 11. 12. 1-10 景観資源の改変による予測結果

区分	景観資源	予測結果
主要な景観資源	I. 北九州国定公園	景観資源は対象道路から 3km 以上の遠方に位置するため、景観資源の改変はありません。 よって、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	II. 関門海峡	対象道路は景観資源を橋梁構造で通過し、道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、大部分が残されます。 よって、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
	III. 老の山	対象道路は景観資源を切土構造で通過し、道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、大部分が残されます。 よって、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。
身近な景観資源	彦島福浦町金比羅神社社叢	景観資源は、対象道路から最も近い箇所約 40m に位置するため、景観資源の改変はありません。 よって、景観資源の価値は損なわれないと予測されます。
	彦島の丘陵地樹林	対象道路は景観資源を盛土、切土、橋梁構造で通過し、道路の存在により景観資源の一部が改変されますが、対象道路は大半を橋梁構造で通過し、同様の樹林は周辺に広く残されます。 よって、景観資源の価値を大きく損なうものではないと予測されます。

② 主要な眺望景観の変化

各予測地点における視覚に関する物理的指標の影響検討結果は表 11.12.1-11 に、主要な眺望景観及び身近な自然景観の変化に係る予測結果は表 11.12.1-12 に示すとおりです。

表 11.12.1-11 視覚に関する物理的指標による影響の検討結果

市名	区分	番号	予測地点（眺望点）	視距離	水平見込角	仰角	俯角	スカイラインの切断
下関市	主要な眺望景観	1	海峡ゆめタワー（展望室）	約 2,770m	34.4°	1.2°	2.7°	あり
		2	老の山公園	約 380m	35.5°	3.5°	5.8°	あり
		3	荒田埠頭	約 690m	62.3°	17.7°	0.3°	あり
		4	彦島南公園	約 2,100m	44.0°	4.5°	0.6°	あり
	身近な自然景観	①	ひこっとらんどマリニビーチ	約 330m	94.9°	7.2°	－	あり
		②-1	福浦金刀比羅宮入口	約 140m	26.4°	22.5°	1.2°	あり
		②-2	福浦金刀比羅宮参道中腹	約 40m	64.8°	23.7°	10.6°	あり
北九州市	主要な眺望景観	5	手向山公園	約 3,400m	54.8°	2.5°	1.4°	あり
		6	小文字山	約 4,610m	36.1°	－	4.4°	なし
		7	中央公園（金比羅山）	約 2,970m	12.4°	1.1°	2.1°	あり
	身近な自然景観	③	延命寺臨海公園	約 2,560m	59.8°	5.1°	0.1°	あり
		④	日明・海峡釣り公園	約 260m	109.7°	17.5°	0.4°	あり

表 11. 12. 1-12(1) 主要な眺望景観の予測結果：1 海峡ゆめタワー（展望室）

主要な眺望点と直接改変の有無		海峡ゆめタワー（展望室）：直接改変なし	主要な眺望景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡、老の山を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は中景～遠景に位置し、下関市彦島迫町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は34.4°と構造物が目立ちやすい値ですが、可視部は小さく、俯角は2.7°と俯瞰景観の中心域から外れており、仰角は1.2°と小さく圧迫感はほとんど生じない角度に抑えられています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、老の山、彦島の丘陵地樹林との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害されません。また、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・法面等は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、海峡ゆめタワー（展望室）からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。	写真撮影の位置と方向
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、老の山、彦島の丘陵地樹林：一部を改変			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 2,770m			
	水平見込角	34.4°			
	仰角・俯角	仰角 1.2°、俯角 2.7°			
	スカイラインの切断	あり			



主要な眺望景観の様子（道路なし）



主要な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12(2) 主要な眺望景観の予測結果：2 老の山公園

主要な眺望点と直接改変の有無		老の山公園：直接改変なし		主要な眺望景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡、老の山を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は近景～遠景に位置し、下関市彦島迫町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は35.5°と構造物が目立ちやすい値であり、俯角は5.8°と俯瞰景観において目につきやすい角度となっていますが、仰角は3.5°と小さく圧迫感はほとんど生じない角度に抑えられています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、老の山、彦島の丘陵地樹林との重なりはないため、景観資源の眺望は阻害されません。また、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・法面等は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、老の山公園からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。	写真撮影の位置と方向 <table><tr><th>記号</th><th>名 称</th></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table>	記号	名 称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名 称													
	眺望点と視野方向													
	事業実施区域													
	行政界													
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、老の山、彦島の丘陵地樹林：一部を改変												
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 380m												
	水平見込角	35.5°												
	仰角・俯角	仰角 3.5°、俯角 5.8°												
	スカイラインの切断	あり												



主要な眺望景観の様子（道路なし）



主要な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12(3) 主要な眺望景観の予測結果：3 荒田埠頭

主要な眺望点と直接改変の有無		荒田埠頭：直接改変なし		主要な眺望景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡、北九州国定公園を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は中景～遠景に位置し、下関市彦島福浦町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は62.3°と構造物が目立ちやすい値ですが、俯角は0.3°と俯瞰景観の中心域から外れており、仰角は17.7°と圧迫感が感じられ始める角度となっています。 ・対象道路と景観資源である北九州国定公園の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。なお、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・以上より、荒田埠頭からの眺望景観に変化が生じますが、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、荒田埠頭からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、彦島の丘陵地樹林：一部を改変 北九州国定公園、彦島福浦町金比羅神社社叢：改変なし				
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 690m				
	水平見込角	62.3°				
	仰角・俯角	仰角 17.7°、俯角 0.3°				
	スカイラインの切断	あり				

記号	名 称
	眺望点と視野方向
	事業実施区域
	行政界

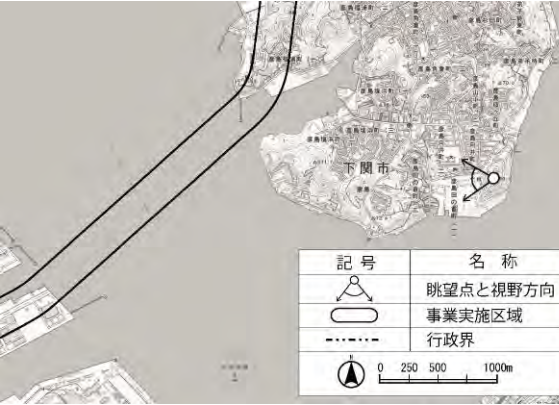


主要な眺望景観の様子（道路なし）



主要な眺望景観の様子（道路あり）

表 11.12.1-12(4) 主要な眺望景観の予測結果：4 彦島南公園

主要な眺望点と直接改変の有無		彦島南公園：直接改変なし	主要な眺望景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は中景～遠景に位置し、下関市彦島福浦町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は44.0°と構造物が目立ちやすい値ですが、俯角は0.6°と俯瞰景観の中心域から外れており、仰角は4.5°と小さく圧迫感はほとんど生じない角度に抑えられています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。なお、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・以上より、彦島南公園からの眺望景観に変化が生じますが、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、彦島南公園からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向 
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、彦島の丘陵地樹林：一部を改変 彦島福浦町金比羅神社社叢：改変なし			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 2,100m			
	水平見込角	44.0°			
	仰角・俯角	仰角 4.5°、俯角 0.6°			
	スカイラインの切断	あり			



主要な眺望景観の様子（道路なし）



主要な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12(5) 身近な自然景観の予測結果：①ひこっとらんどマリンビーチ

身近な眺望点と直接改変の有無		ひこっとらんどマリンビーチ：直接改変なし	身近な自然景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として老の山を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路及び関連道路は近景に位置し、下関市彦島迫町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は94.9°と構造物が目立ちやすい値ですが、仰角は7.2°と小さく圧迫感はほとんど生じない角度に抑えられています。 ・対象道路及び関連道路と景観資源である老の山、彦島の丘陵地樹林の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。なお、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・以上より、ひこっとらんどマリンビーチからの眺望景観に変化が生じますが、法面等は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、ひこっとらんどマリンビーチからの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向
景観資源と直接改変の有無		老の山、彦島の丘陵地樹林：一部を改変			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 330m			
	水平見込角	94.9°			
	仰角・俯角	仰角 7.2°、俯角－			
	スカイラインの切断	あり			



身近な眺望景観の様子（道路なし）



身近な眺望景観の様子（道路あり）

表 11.12.1-12(6) 身近な自然景観の予測結果：②-1 福浦金刀比羅宮入口

身近な眺望点と直接改変の有無		福浦金刀比羅宮入口：直接改変なし		身近な自然景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡を望めます。 ・対象道路は近景～中景に位置し、下関市彦島福浦町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は26.4°と構造物が目立ちやすい値であり、俯角は1.2°と俯瞰景観の中心域から外れておりますが、仰角は22.5°と圧迫感を感じる角度となっています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。また、スカイラインの切断が生じます。 ・以上より、福浦金刀比羅宮入口からの眺望景観に変化が生じますが、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、福浦金刀比羅宮入口からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向 <table><tr><th>記号</th><th>名 称</th></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table>	記号	名 称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名 称													
	眺望点と視野方向													
	事業実施区域													
	行政界													
景観資源と直接改変の有無		関門海峡：一部を改変												
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 140m												
	水平見込角	26.4°												
	仰角・俯角	仰角 22.5°、俯角 1.2°												
	スカイラインの切断	あり												



身近な眺望景観の様子（道路なし）



身近な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12(7) 身近な自然景観の予測結果：②-2 福浦金刀比羅宮参道中腹

身近な眺望点と直接改変の有無		福浦金刀比羅宮参道中腹：直接改変なし		身近な自然景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡、北九州国定公園を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は近景に位置し、下関市彦島福浦町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は64.8° と構造物が目立ちやすい値であり、俯角は10.6° と俯瞰景観において目につきやすい角度、仰角は23.7° と圧迫感を感じる角度となっています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、彦島の丘陵地樹林の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。また、スカイラインの切断が生じます。 ・以上より、福浦金刀比羅宮参道中腹からの眺望景観に変化が生じますが、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、福浦金刀比羅宮参道中腹からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向 <table><tr><th>記号</th><th>名称</th></tr><tr><td></td><td>眺望点と視野方向</td></tr><tr><td></td><td>事業実施区域</td></tr><tr><td></td><td>行政界</td></tr></table>	記号	名称		眺望点と視野方向		事業実施区域		行政界
記号	名称													
	眺望点と視野方向													
	事業実施区域													
	行政界													
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、彦島の丘陵地樹林：一部を改変 北九州国定公園：改変なし												
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 40m												
	水平見込角	64.8°												
	仰角・俯角	仰角 23.7° 、俯角 10.6°												
	スカイラインの切断	あり												



身近な眺望景観の様子（道路なし）



身近な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12 (8) 主要な眺望景観の予測結果：5 手向山公園

主要な眺望点と直接改変の有無		手向山公園：直接改変なし	主要な眺望景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は遠景に位置し、下関市彦島福浦町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は54.8°と構造物が目立ちやすい値ですが、俯角は1.4°と俯瞰景観の中心域から外れており、仰角は2.5°と小さく圧迫感はほとんど生じない角度に抑えられています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。なお、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・以上より、手向山公園からの眺望景観に変化が生じますが、法面等は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、手向山公園からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、彦島の丘陵地樹林：一部を改変			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 3,400m			
	水平見込角	54.8°			
	仰角・俯角	仰角 2.5°、俯角 1.4°			
	スカイラインの切断	あり			



主要な眺望景観の様子（道路なし）



主要な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12 (9) 主要な眺望景観の予測結果：6 小文字山

主要な眺望点と直接改変の有無		小文字山：直接改変なし	主要な眺望景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡、北九州国定公園を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は遠景に位置し、下関市彦島福浦町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は36.1°と構造物が目立ちやすい値ですが、俯角は4.4°と俯瞰景観の中心域から外れています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。なお、スカイラインの切断は生じません。 ・以上より、小文字山からの眺望景観に変化が生じますが、法面等は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、小文字山からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向 
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、彦島の丘陵地樹林：一部を改変 北九州国定公園、彦島福浦町金比羅神社社叢：改変なし			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 4,610m			
	水平見込角	36.1°			
	仰角・俯角	仰角－、俯角 4.4°			
	スカイラインの切断	なし			



主要な眺望景観の様子（道路なし）



主要な眺望景観の様子（道路あり）

表 11.12.1-12(10) 主要な眺望景観の予測結果：7 中央公園（金毘羅山）

主要な眺望点と直接改変の有無		中央公園（金比羅山）：直接改変なし	主要な眺望景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡、老の山を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は中景～遠景に位置し、下関市彦島迫町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は12.4°と構造物が目立ちやすい値ですが、可視部は小さく、俯角は2.1°と俯瞰景観の中心域から外れており、仰角は1.1°と小さく圧迫感はほとんど生じない角度に抑えられています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、彦島の丘陵地樹林の一部が重なりますが、遠景であり、対象道路の視認性は低く、景観資源の視認阻害の程度は小さいです。また、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・法面等は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、中央公園（金毘羅山）からの眺望景観の変化による影響はほとんど生じないと予測されます。	写真撮影の位置と方向 
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、老の山、彦島の丘陵地樹林：一部を改変 彦島福浦町金比羅神社社叢：改変なし			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 2,970m			
	水平見込角	12.4°			
	仰角・俯角	仰角 1.1°、俯角 2.1°			
	スカイラインの切断	あり			



主要な眺望景観の様子（道路なし）



主要な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12(11) 身近な自然景観の予測結果：③延命寺臨海公園

身近な眺望点と直接改変の有無		延命寺臨海公園：直接改変なし	身近な自然景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は中景に位置し、下関市彦島福浦町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は59.8°と構造物が目立ちやすい値ですが、俯角は0.1°と俯瞰景観の中心域から外れており、仰角は5.1°と小さく圧迫感はほとんど生じない角度に抑えられています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。なお、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・以上より、延命寺臨海公園からの眺望景観に変化が生じますが、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、延命寺臨海公園からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、彦島の丘陵地樹林：一部を改変 彦島福浦町金比羅神社社叢：改変なし			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 2,560m			
	水平見込角	59.8°			
	仰角・俯角	仰角 5.1°、俯角 0.1°			
	スカイラインの切断	あり			



身近な眺望景観の様子（道路なし）



身近な眺望景観の様子（道路あり）

表 11. 12. 1-12(12) 身近な自然景観の予測結果：④日明・海峡釣り公園

身近な眺望点と直接改変の有無		日明・海峡釣り公園：直接改変なし	身近な自然景観 の変化	・本眺望景観は、主要な景観資源として関門海峡を望めます。また、身近な自然景観を形成する彦島福浦町金比羅神社社叢、彦島の丘陵地樹林を望めます。 ・対象道路は近景～遠景に位置し、下関市彦島迫町～北九州市小倉北区西港町の明かり部が視野に含まれ、水平見込角は109.7°と構造物が目立ちやすい値ですが、俯角は0.4°と俯瞰景観の中心域から外れており、仰角は17.5°と圧迫感が感じられ始める角度となっています。 ・対象道路と景観資源である関門海峡、彦島の丘陵地樹林の一部が重なるため、景観資源の眺望が一部阻害されます。なお、スカイラインの切断が生じますが、僅かです。 ・以上より、日明・海峡釣り公園からの眺望景観に変化が生じますが、法面等は可能な限り緑化を行い、構造物・道路付属物の検討にあたっては、周辺景観と調和したデザイン、色彩の検討を行います。 ・よって、日明・海峡釣り公園からの眺望景観の変化による影響は低減されると予測されます。	写真撮影の位置と方向
景観資源と直接改変の有無		関門海峡、彦島の丘陵地樹林：一部を改変 彦島福浦町金比羅神社社叢：改変なし			
視覚に関する 物理的指標	視距離	約 260m			
	水平見込角	109.7°			
	仰角・俯角	仰角 17.5°、俯角 0.4°			
	スカイラインの切断	あり			

記号	名称
	眺望点と視野方向
	事業実施区域
	行政界



身近な眺望景観の様子（道路なし）



身近な眺望景観の様子（道路あり）

3) 環境保全のための措置

(1) 環境保全措置の検討状況

予測の結果から、道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る景観への影響について、事業者の実行可能な範囲内で、環境影響をできる限り回避又は低減することを目的として、環境保全措置の検討を行いました。環境保全措置の検討の状況は、表 11.12.1-13 に示すとおりです。

表 11.12.1-13 環境保全措置の検討の状況

環境保全措置	効果の内容	環境保全措置の検討	他の環境への影響
構造物（橋梁等）及び道路付属物のデザイン、色彩の検討	構造物（橋梁等）及び道路付属物のデザイン（橋脚の配置等を含む）、色彩に配慮することにより、周辺景観との調和が見込まれる。	構造物（橋梁等）及び道路付属物のデザイン（橋脚の配置等を含む）、色彩を周辺景観と調和したものとすることで、眺望景観の変化を低減できる環境保全措置である。	人と自然との触れ合いの活動の場への影響の低減が見込まれる。
法面等の緑化	現地の状況に応じて可能な範囲内で道路法面等の緑化を行うことにより、周辺景観との調和が見込まれる。	法面等の緑化を行い、周辺景観と調和することで、眺望景観の変化を低減できる環境保全措置である。	人と自然との触れ合いの活動の場への影響の低減が見込まれる。

(2) 環境保全措置の検討結果

① 環境保全措置の内容

環境保全措置の検討にあたっては、複数案の検討を行い、効果の確実性及び他の環境への影響等を検討した結果、「構造物（橋梁等）及び道路付属物のデザイン、色彩の検討」、「法面等の緑化」を採用することとしました。

② 環境保全措置の妥当性

環境保全措置の検討結果については、表 11.12.1-14 に示すとおりです。

なお、環境保全措置の実施主体は、事業者です。

表 11. 12. 1-14 (1) 環境保全措置の検討結果

実施内容	種類	構造物（橋梁等）及び道路付属物のデザイン、色彩の検討
	位置	眺望点から視認される範囲を含む対象道路全域
保全措置の効果		構造物（橋梁等）及び道路付属物のデザイン（橋脚の配置等を含む）、色彩に配慮することにより、周辺景観との調和が見込まれる。
効果の不確実性		なし
他の環境への影響		人と自然との触れ合いの活動の場への影響の低減が見込まれる。

注）環境保全措置の具体化の検討時期は、詳細設計の段階とし、最新の技術指針等を踏まえて決定する。

表 11. 12. 1-14 (2) 環境保全措置の検討結果

実施内容	種類	法面等の緑化
	位置	対象道路全域の道路法面等
保全措置の効果		現地の状況に応じて可能な範囲内で道路法面等の緑化を行うことにより、周辺景観との調和が見込まれる。
効果の不確実性		なし
他の環境への影響		人と自然との触れ合いの活動の場への影響の低減が見込まれる。

注）環境保全措置の具体化の検討時期は、詳細設計の段階とし、最新の技術指針等を踏まえて決定する。

4) 事後調査

道路の存在に係る予測の手法は、科学的知見に基づくものであり、予測の不確実性は小さいと考えられます。また、採用した環境保全措置についても効果に係る知見が十分に蓄積されていると判断でき、効果の不確実性は小さいと考えられることから、事後調査は行わないものとします。

5) 評価の結果

(1) 評価手法

① 回避又は低減に係る評価

回避又は低減に係る評価については、道路（地表式又は掘割式、嵩上式）の存在に係る景観の予測結果並びに環境保全措置の検討結果を踏まえ、環境要素に及ぶおそれがある影響が、実行可能な範囲内でできる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正になされているかどうかについて評価しました。

(2) 評価結果

① 回避又は低減に係る評価

対象道路は位置及び基本構造の検討段階から、できる限り主要な眺望点及び景観資源の通過を避け、環境影響を回避又は低減させた計画としています。

さらに、環境影響をできる限り回避又は低減するための環境保全措置として、「構造物（橋梁等）及び道路附属物のデザイン、色彩の検討」、「法面等の緑化」を、事業実施段階において現地条件等を勘案し必要に応じて実施します。

したがって、環境への影響は事業者の実行可能な範囲内で、回避又は低減が図られているものと評価しました。